

発行編集
愛島公民館
愛島笠島字上平27
TEL 382-2422
FAX 382-2434

No.481 2022年10月号

愛島

公民館だより



来場者カード

感染拡大防止のため、参加者の連絡先の把握を求められていますので、下記を記入の上、まつり来場時にご提出ください。

氏名 _____ 電話 _____

氏名② _____ 氏名③ _____

(切り取り)

10/30(日) 3年ぶりに、胸躍るステージが帰ってくる 愛島公民館まつり・ステージの部



特別アトラクション
愛島小学校開校150周年記念
創作劇

愛島ドリーム



ある夜、笠島村長が見た不思議な夢から始まる、地名「愛島」の名づけの物語。北目・笠島・小豆島・塩手の村長たちが地名に込めた「夢」とは？

令和元年に公民館まつりで初演され、多くの反響を呼んだ創作劇『愛島物語』を令和4年度版にリニューアル。

「子どもたちに愛島への愛を育み、幼少期の楽しい思い出を作りたい」との願いを込めて、愛島もりあげ隊が上演します。

10月30日(日)
午前9時30分開会
～12時終了予定

*【展示の部】は
12月10日(土)開催

公民館文化部・体育部
所属団体**ステージ発表**
(童謡・舞踊・ギターほか)

ほっと一息**コーヒーコーナー**
ダムカードGET**ダムPRコーナー**
新鮮野菜など**地場産品等販売**

*ご来場の際はマスク着用、検温、手洗い、手指消毒、咳エチケット及び身体的距離の確保等にご協力いただき、高熱等で体調がすぐれない方はご来館をお控えください。

道祖神神楽

佐倍乃神社(道祖神社)に伝わる神楽を特別に奉納します。



名取運転会**プレゼンツ**

**動く鉄道模型が
やってくる**

*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により内容変更または開催中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

9/10(土)「愛島地区レクリエーション大会」

ご参加・ご協力のみなさま、
どうもありがとうございました！！

①ニュースポーツ&サークル体験会(愛島公民館)

普段から公民館で活動する運動系のサークル(7団体)と、ニュースポーツ(スクエアステップと卓球バレー)の体験会を開催し、小学生からお年を召した方まで幅広い年代の方にご参加いただきました。各コーナーを回りシールを集めてアイスと交換したり愛島産の美味しい野菜詰合せ抽選に応募できるシールラリーも同時に行いました。会場からは、歓声や笑い声が聞こえ、参加者が様々なスポーツを楽しんでいました。気になるサークルの活動日を尋ねる参加者も見られ、スポーツの活性化のきっかけともなる体験会でした。



スポーツ吹矢



3B体操



スクエアステップ



卓球バレー

②オリエンテーリング&モルック(愛島台中央公園)

連日雨続きでしたが当日は見事な晴天！

オリエンテーリングでは、子どもたちが地図とにらめっこしながら楽しそうに会場を駆け巡っていました。その様子に触発され、職員の私も2つのコースを体験することにしました。

初級コースでは、土地勘があるからと余裕を漂わせていた私ですが、地図を読み違い見事に間違ったポスト(チェックポイント)に行ってしまう、大きくタイムロスに。オリエンテーリングの難しさを知りました。続く上級コースでは、講師のオリエンテーリング部が7分台で走破したと聞き、どこまで迫れるか公民館を代表して臨みました。平地では快調でしたが、下りに入るとぬかるみに足を取られ徐々に体力が消耗し、終盤の急な上り坂ではついに足が止まってしまいました。最後は息絶え絶えでゴール。果たして気になるそのタイムは…

もう一つの種目「モルック」は直径約6センチ、長さ約22センチの木の棒をお互い投げ合って、12本の木のピンを倒し得点を争うスポーツです。ただし50点ちょうどで得点しなければならず、そこに戦略性があり面白さがあります。大人も子どもも手軽さと面白さですぐに夢中に！今後静かなブームを巻き起こしそうです。

オリエンテーリング



ポストを通過！



次のポストへダッシュ！

モルック



12本のモルックピン



上手く当たれ！

愛島台からおたより

レクリエーション大会でオリエンテーリングの会場になった愛島台では、今年度もコロナの影響で他地区同様、夏祭りの中止を余儀なくされました。自治会ではその代わりとして様々な取り組みをしていますのでその一部を紹介します。

まずは、住民の発案で始まった、遊歩道を七夕飾りで彩る企画。最初は個人のアイデアでしたが、今では子どもたちも飾り作りに参加しています。また、今年は夏休みのお楽しみ企画として、JAXA(角田市)指導によるペットボトルロケットを行いました。自作のロケットが空気圧で遠くまで飛んでいく様子は、見ている大人もワクワクします。そして、自治会主催の絵の展示。児童の絵をバス通りに向けて展示しました。

子どもたちの笑顔のためにいろんな仕掛けをする大人たち。また、コロナ禍で始まった花火は、今年も開催され、住民の心に元気をくれます。





愛島寄草⑧

「愛島小学校 150 周年に想う」(第 2 回)

今野寛之(愛島小学校 150 周年実行委員長/塩手)

来る11月11日(金)に行う150周年事業に向けて現在、実行委員会を重ね取り組んでおります。本来であれば、地域の皆様と一緒に祝いしたいところですが、縮小開催となる事をご理解ください。

これまで記念事業の一環として、校名板の寄贈、児童からイラストを募集して作成した横断幕の披露はすでに済んでおり、どちらも現在校地内で見ることが出来ます。また、式典では愛島小マスコットキャラクター総選挙の結果発表、愛島もりあげ隊による創作劇『愛島ドリーム』の鑑賞も予定しております。『愛島ドリーム』は、「愛島」の由来を語った劇です。10月30日(日)の公民館まつりでも上演するので、ご家族でもぜひご覧ください。

コロナ禍で進められた実行委員会では、さまざまな課題にぶつかりながら、今できることを模索し実現に至ったものです。在学児童を中心に150周年事業が、心に残る良い思い出となるよう、願っております。

✦ 今野さんの連載は今回で終了です。



♥愛島 Love の大人たちが、いま子どもたちに伝える、地域愛強めの企画♥

愛島案内人講座
Aコースレポート



9/11(日)41名の親子が、とっておきの愛島を案内してもらいました。

白く可憐なそば畑を見学した後は、ダムの建設現場へ。令和7年にはダムの底になる道を歩いていくと、たくさんの重機が参加者を出迎えてくれました。9台の重機に乗せてもらい、写真撮影。間近で動く重機を見て子どもたちは興味津々。最後はホテルのお勉強をして、盛りだくさんの内容でした。

あれ?メーテ君?→



みんなでダム工事現場を見学に行くって聞いたから、ぼくも川内さんに会いたくてついて来ちゃった。

たくさんの子どもたちが建設現場に来てくれてうれしいわ♪
重機に乗ってはしゃぐ姿がとってもかわいいわね♡



ええっ!せっかく会いに来たのに...!
川内さんひどいや...子どもたちのことばかり...



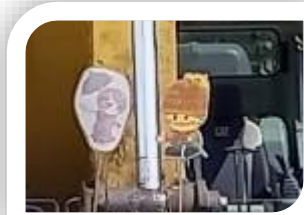
あらメーテ君、すねてるのね...



↑そばのお花をパチリ
一面に広がるそば畑→



重機試乗



あいちゃんと
念願のツーショット♪



「1.5トンの土」VS.「愛島の子供たち」

★秋の「ダム見学会」を開催!★

○日時 令和4年10月23日(日)10:00~11:00 ○参加費 無料

○集合場所 愛島公民館 ○定員 最大20名程度*先着順

○締切日 10月13日(木) ○申込先 愛島公民館(窓口又は電話)

※公民館に集合後、見学場所までご自身の車で移動となります。現地ではヘルメットを着用いただきますが、各自での安全対応をお願いいたします。悪天候時は11月6日(日)に順延します。

【問い合わせ】宮城県仙台地方ダム総合事務所 電話 022-372-2927

特別取材



(左から)佐藤主将、森選手

祝!日本一!! 佐藤悠斗主将、森蔵人選手 おめでとう!

—この夏、仙台育英高校野球部員として高校野球で全国制覇を成し遂げた2人を取材しました—

森君は2つ上のお兄さんの影響で小学校入学と同時に『愛島ブレイブハーツ』(旧愛島スポーツ少年団)に入団。佐藤君は森君に誘われて、同じ愛島ブレイブハーツで野球を始めました。

甲子園の印象は「自分が大きく成長できる場所だった。」(佐藤君)「不思議な所!自分の力以上のものを出せる最高の舞台だった。1投1打に観客が沸き、1球で流れが変わる怖い一面もありながら、全く緊張することなく毎試合全力で楽しめた。」(森君)。

主将として優勝旗を受け取った佐藤君に感想を聞くと、「優勝旗は重くて、手にしたときにいろいろな思いを感じた。東北に限らず全国の高校球児の思いや、応援してくださる方々の思いが詰まっていて、とても重みがあった。」と話してくれました。また、全試合スタメン出場した森君は、お兄さんのグローブを身に着けていました。お兄さんは高3の甲子園がコロナの影響で中止になった世代。「兄の無念を晴らすべく一緒に甲子園という最高の舞台に立てたのがいちばんの思い出」と語りました。最も心に残ったプレーは「決勝戦のセーフティバント」だそうです。



金色のメダルが輝いています



佐藤主将

高校生らしい爽やかな表情に、大きなことを成し遂げた自信がにじむ2人。今後の成長と活躍を期待しています。



森選手

↑母校・一中には同窓会の横断幕が

愛島公民館・愛島地区福祉委員会共催

地域ふれ愛講座

～地域の課題とその対策について～

愛島地区は、昔からの農村部と新しい住宅地が混在する地区です。農村部では高齢化に伴う介護、住宅地では両親の共働き等に伴う子育てや見守り等の課題があります。日本社会も直面しているこれらの課題を地域のレベルで考えてみませんか。

演題「住みよい地域づくり ～地域とのかかわり方」(前編、後編 全2回)

日程：前編 10/18 (火) 後編 11/8 (火) 時間：10:00～12:00

場所：愛島公民館 参加費：無料 定員：40名 内容：講義とグループワーク

申込み：愛島公民館窓口又はお電話で。TEL：022-382-2422

受講生募集!



《10月の展示コーナー》

「名取市食と生活を考える会」

「しょっかい」の愛称でお馴染みの「食生活改善推進連絡協議会」の名称が変わりました。食生活改善を啓発する展示をご覧ください。



子育て支援事業「にこにこタイム」

日時：10月20日(木) 10:30～

場所：愛島児童センター

内容：運動会ごっこを楽しもう

対象：0歳～未就学のお子さん

問合せ：愛島児童センター

電話：022-382-1213

愛島地区人口・世帯数(8月末)

男 4,839人(-6)

女 4,836人(-11)

合計 9,675人(-17)

世帯数 3,409 (-11)